

その他計画の実施にあたって必要な事項

1. 「みやぎ蔵王三十六景」から始まった広域連携

平成16年に大河原地方振興事務所では、県南地域の2市7町（白石市、角田市、蔵王町、七ヶ宿町、大河原町、村田町、柴田町、川崎町、丸森町）や各商工会と連携し、各地の「蔵王」を背景にした素晴らしい景観36ヶ所を「みやぎ蔵王三十六景」として選定しました。この「みやぎ蔵王三十六景」を地域全体で共有し、魅力ある観光資源としてPRするとともに、「みやぎ蔵王三十六景」を活用した食と観光のブランド化を進めております。

「みやぎ蔵王三十六景」のシンボルマークは、蔵王の山々の広がりや、雪山をメインに四季折々に見せる蔵王の美しさ等を表現しています。



<p>川原子ダム / 白石市 MAP 01-3</p> <p>「日本産唯一の全長を覆ったダム」である。自然環境、景観の美しさから、観光資源として注目されている。また、ダム湖の周囲には、自然豊かな環境が広がっており、レクリエーションの場としても活用されている。</p>	<p>西方山 / 内田町 MAP 01-11</p> <p>奥羽の雄山として知られる。山頂からは、蔵王の山々を一望できる。また、山頂には、自然豊かな環境が広がっており、レクリエーションの場としても活用されている。</p>	<p>大熊天 / 蔵王町 MAP 01-12</p> <p>蔵王の山々の雄姿を一望できる。また、山頂には、自然豊かな環境が広がっており、レクリエーションの場としても活用されている。</p>	<p>こけし橋 / 蔵王町 MAP 01-13</p> <p>こけしの山々の雄姿を一望できる。また、山頂には、自然豊かな環境が広がっており、レクリエーションの場としても活用されている。</p>	<p>西山・手倉森山頂 / 蔵王町 MAP 01-14</p> <p>蔵王の山々の雄姿を一望できる。また、山頂には、自然豊かな環境が広がっており、レクリエーションの場としても活用されている。</p>
<p>白石蔵王守 / 白石市 MAP 01-15</p> <p>蔵王の山々の雄姿を一望できる。また、山頂には、自然豊かな環境が広がっており、レクリエーションの場としても活用されている。</p>	<p>内河津湖 / 内田町 MAP 01-16</p> <p>蔵王の山々の雄姿を一望できる。また、山頂には、自然豊かな環境が広がっており、レクリエーションの場としても活用されている。</p>	<p>駒草平 / 蔵王町 MAP 01-17</p> <p>蔵王の山々の雄姿を一望できる。また、山頂には、自然豊かな環境が広がっており、レクリエーションの場としても活用されている。</p>	<p>北原地 / 蔵王町 MAP 01-18</p> <p>蔵王の山々の雄姿を一望できる。また、山頂には、自然豊かな環境が広がっており、レクリエーションの場としても活用されている。</p>	<p>観音池 / セン西町 MAP 01-19</p> <p>蔵王の山々の雄姿を一望できる。また、山頂には、自然豊かな環境が広がっており、レクリエーションの場としても活用されている。</p>
<p>東白石駅 / 白石市 MAP 01-20</p> <p>蔵王の山々の雄姿を一望できる。また、山頂には、自然豊かな環境が広がっており、レクリエーションの場としても活用されている。</p>	<p>御茶 / 蔵王町 MAP 01-21</p> <p>蔵王の山々の雄姿を一望できる。また、山頂には、自然豊かな環境が広がっており、レクリエーションの場としても活用されている。</p>	<p>不動滝・不動尊像 / 蔵王町 MAP 01-22</p> <p>蔵王の山々の雄姿を一望できる。また、山頂には、自然豊かな環境が広がっており、レクリエーションの場としても活用されている。</p>	<p>内由 永田 / 蔵王町 MAP 01-23</p> <p>蔵王の山々の雄姿を一望できる。また、山頂には、自然豊かな環境が広がっており、レクリエーションの場としても活用されている。</p>	<p>横川やまびこつり橋 / セン西町 MAP 01-24</p> <p>蔵王の山々の雄姿を一望できる。また、山頂には、自然豊かな環境が広がっており、レクリエーションの場としても活用されている。</p>
<p>内北蔵川園・菜の花 / 角田市 MAP 01-25</p> <p>蔵王の山々の雄姿を一望できる。また、山頂には、自然豊かな環境が広がっており、レクリエーションの場としても活用されている。</p>	<p>山田神社 / 蔵王町 MAP 01-26</p> <p>蔵王の山々の雄姿を一望できる。また、山頂には、自然豊かな環境が広がっており、レクリエーションの場としても活用されている。</p>	<p>三滝滝・滝見台 / 蔵王町 MAP 01-27</p> <p>蔵王の山々の雄姿を一望できる。また、山頂には、自然豊かな環境が広がっており、レクリエーションの場としても活用されている。</p>	<p>赤沢大山・東蔵王池 / 蔵王町 MAP 01-28</p> <p>蔵王の山々の雄姿を一望できる。また、山頂には、自然豊かな環境が広がっており、レクリエーションの場としても活用されている。</p>	<p>七ヶ宿ダム / 七ヶ宿町 MAP 01-29</p> <p>蔵王の山々の雄姿を一望できる。また、山頂には、自然豊かな環境が広がっており、レクリエーションの場としても活用されている。</p>
<p>インフォメーション</p> <p>白石市観光振興課 電話 022-4-22-1321 http://www.city.shirai.lg.jp</p> <p>角田市観光振興課 電話 022-4-3-2115 http://www.city.kakuda.lg.jp</p> <p>蔵王町観光 電話 022-4-3-2115 http://www.town.zangou.lg.jp</p> <p>七ヶ宿町ふるさと観光課 電話 022-4-3-2177 http://www.town.shichikashu.lg.jp</p> <p>大河原町観光 電話 022-4-5-2659 http://www.town.ogawara.lg.jp</p> <p>村田町観光振興課 電話 022-4-3-2113 http://www.town.murata.lg.jp</p> <p>柴田町観光 電話 022-4-5-2123 http://www.town.chibata.lg.jp</p> <p>川崎町観光 電話 022-4-4-1115 http://www.town.kawasaki.lg.jp</p> <p>丸森町観光 電話 022-4-2-2017 http://www.town.marumori.lg.jp</p>	<p>一本杉林・霊神塚 / 大河原町 MAP 01-30</p> <p>蔵王の山々の雄姿を一望できる。また、山頂には、自然豊かな環境が広がっており、レクリエーションの場としても活用されている。</p>	<p>村田餅屋 / 村田町 MAP 01-31</p> <p>蔵王の山々の雄姿を一望できる。また、山頂には、自然豊かな環境が広がっており、レクリエーションの場としても活用されている。</p>	<p>蔵王4号心内蔵川園 / 蔵王町 MAP 01-32</p> <p>蔵王の山々の雄姿を一望できる。また、山頂には、自然豊かな環境が広がっており、レクリエーションの場としても活用されている。</p>	<p>みちのくの湖畔公園 / 蔵王町 MAP 01-33</p> <p>蔵王の山々の雄姿を一望できる。また、山頂には、自然豊かな環境が広がっており、レクリエーションの場としても活用されている。</p>
<p>白石川内川公園 / 大河原町 MAP 01-34</p> <p>蔵王の山々の雄姿を一望できる。また、山頂には、自然豊かな環境が広がっており、レクリエーションの場としても活用されている。</p>	<p>宮崎川・前巻 / 川崎町 MAP 01-35</p> <p>蔵王の山々の雄姿を一望できる。また、山頂には、自然豊かな環境が広がっており、レクリエーションの場としても活用されている。</p>	<p>横木水田 / 内田町 MAP 01-36</p> <p>蔵王の山々の雄姿を一望できる。また、山頂には、自然豊かな環境が広がっており、レクリエーションの場としても活用されている。</p>	<p>丸森・山・小蔵川 / 丸森町 MAP 01-37</p> <p>蔵王の山々の雄姿を一望できる。また、山頂には、自然豊かな環境が広がっており、レクリエーションの場としても活用されている。</p>	<p>小蔵物産 / 丸森町 MAP 01-38</p> <p>蔵王の山々の雄姿を一望できる。また、山頂には、自然豊かな環境が広がっており、レクリエーションの場としても活用されている。</p>
<p>金ヶ浦・新開 / 大河原町 MAP 01-39</p> <p>蔵王の山々の雄姿を一望できる。また、山頂には、自然豊かな環境が広がっており、レクリエーションの場としても活用されている。</p>	<p>道の駅村川 / 村田町 MAP 01-40</p> <p>蔵王の山々の雄姿を一望できる。また、山頂には、自然豊かな環境が広がっており、レクリエーションの場としても活用されている。</p>	<p>茶房ダム / 川崎町 MAP 01-41</p> <p>蔵王の山々の雄姿を一望できる。また、山頂には、自然豊かな環境が広がっており、レクリエーションの場としても活用されている。</p>	<p>龍巻寺 / 蔵王町 MAP 01-42</p> <p>蔵王の山々の雄姿を一望できる。また、山頂には、自然豊かな環境が広がっており、レクリエーションの場としても活用されている。</p>	<p>龍巻寺近く水田 / 川崎町 MAP 01-43</p> <p>蔵王の山々の雄姿を一望できる。また、山頂には、自然豊かな環境が広がっており、レクリエーションの場としても活用されている。</p>
<p>並神山 / 村田町 MAP 01-44</p> <p>蔵王の山々の雄姿を一望できる。また、山頂には、自然豊かな環境が広がっており、レクリエーションの場としても活用されている。</p>	<p>船岡城址公園 / 蔵王町 MAP 01-45</p> <p>蔵王の山々の雄姿を一望できる。また、山頂には、自然豊かな環境が広がっており、レクリエーションの場としても活用されている。</p>	<p>龍巻寺 / 蔵王町 MAP 01-46</p> <p>蔵王の山々の雄姿を一望できる。また、山頂には、自然豊かな環境が広がっており、レクリエーションの場としても活用されている。</p>	<p>龍巻寺 / 蔵王町 MAP 01-47</p> <p>蔵王の山々の雄姿を一望できる。また、山頂には、自然豊かな環境が広がっており、レクリエーションの場としても活用されている。</p>	<p>龍巻寺 / 蔵王町 MAP 01-48</p> <p>蔵王の山々の雄姿を一望できる。また、山頂には、自然豊かな環境が広がっており、レクリエーションの場としても活用されている。</p>

こうした、「みやぎ蔵王三十六景」を広域連携によって取り組んだことをきっかけに、広域連携によるさらなる施策展開に向け、平成19年には、「みやぎ蔵王三十六景ブランド創造会議」を設立しました。この会議では、行政だけでなく食産業、宿泊業等の観光関係事業者が連携し、広域圏での食と観光のブランド化に向け美しい景観や地場産品のPR等の取り組みを継続的に行っています。その取り組みの一つとして、蔵王山麓に点在する温泉地が連携し「みやぎ蔵王温泉郷」として、一体的な情報発信や誘客に取り組んでいるところです。



また、平成29年には県南4市9町（白石市、角田市、蔵王町、七ヶ宿町、大河原町、村田町、柴田町、川崎町、丸森町に岩沼市、名取市、亘理町、山元町を加えた4市9町）におけるインバウンド観光を軸とした観光地域づくりを目的とした宮城インバウンドDMO推進協議会を設立し、「一般社団法人宮城インバウンドDMO」と連携した、取り組みを展開しています。



海外でのプロモーション



みやぎ蔵王のラッピングバス運行

2. 「道の駅」、「農産物直売所」が点在

県南地域は、国道4号や国道6号などの国道幹線が走っていることに加え、東北新幹線、東北本線、常磐線の鉄道網や東北自動車道、山形自動車道や常磐道等、高速交通網も整備されており、交通便利性に恵まれた地域です。こうした理由から、近年では「道の駅」や「農産物直売所」が相次いでオープンし、連日多くの観光客でにぎわっています。

□道の駅 七ヶ宿（七ヶ宿町）

国道113号沿い、七ヶ宿ダム自然休養公園に隣接した場所に設置された「道の駅七ヶ宿」。平成5年4月に道の駅の認定を受け、平成26年4月「道の駅七ヶ宿」がリニューアルオープンしました。目前にはダム湖と自然休養公園が広がり、春には一面の桜、秋には山々の紅葉と、季節により様々な表情を道の駅から望むことができます。



□道の駅 村田（村田町）

道の駅「村田」は、東北自動車道村田インターチェンジから100mの距離にあり、町の中心部には、みちのく宮城の小京都「蔵の町村田」と呼ばれる豪勢な蔵が建ち並んでいます。村田町のイメージにあった蔵風の外観で、農産物をはじめ地場産品の展示販売を行っています。

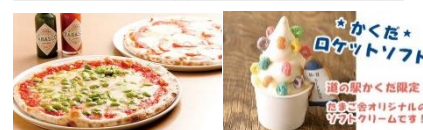


6月には「そら豆まつり」が開催され、特産品そら豆の即売会やそら豆の炭火焼お振る舞い、そら豆袋詰め放題などが実施されます。また、8月は特産品「とうもろこし^{みらい}味来」の販売推奨月間で、店頭には数多くのとうもろこしが並びます。粒が柔らかく生で食べられるほど糖度が高いのが特徴で、「フルーツコーン」とも呼ばれています。



□道の駅 かくだ（角田市）

道の駅「かくだ」は、角田市内の阿武隈川右岸側に隣接し、常磐道山元インターチェンジから車で10分の距離にあります。5つの「め」"米・豆・梅・夢・姫のまち 角田の新交流拠点"として平成31年4月19日にオープンいたしました。角田産の魅力あふれる農産物・加工品・飲食メニューをご用意して、訪れるたびに新しい発見がある「ワクワク」する道の駅を目指しています。



□おもしろいし市場（白石市）

平成31年4月にオープンした、「おもしろいし市場」は、東北自動車道白石インターチェンジから福島方面に車で5分程度の距離にあり、国道4号に隣接した場所にあります。

敷地内に併設されている子育て支援・多世代交流複合施設、「こじゅうろうキッズランド」は、県内でも珍しい大型遊具を備えた屋内遊び場で、週末には多くの家族連れが訪れます。「6次産業化加工施設(みのり Factory)」と地元食材をふんだんに使った「みのりキッチン」もオープンしています。



□山元町農水産物直売所「やまもと夢いちごの郷」（山元町）

平成31年2月にオープンした「やまもと夢いちごの郷」は、国道6号に隣接し、常磐道の山元南スマートインターチェンジから車で5分、JR常磐線坂元駅から徒歩1分の場所にあります。

山元町の特産品であるいちごやりんご、ホッキ貝、シャインマスカットをはじめ、旬の野菜、新鮮な魚介類、山元ブランド「やまほど、やまもと。」を中心とする加工品、できたてのお惣菜など、豊富な品揃えが人気です。町内の観光情報の提供、いちご狩りシーズン時には町内各農園のいちご狩りも受付しています。

また、令和3年1月にはフードコートがオープンし、「和・洋・中」それぞれのメニューを提供する3店舗が入居し、時季の郷土料理や地元食材を活用した料理など、バラエティーに富んだ食事を楽しむことができます。



□いきいき交流センター大内（丸森町）

いきいき交流センター大内は常磐自動車道新地インターチェンジから車で約10分程の距離にあり、国道113号に隣接した場所にあります。地元農産物のほか、加工品や民芸品なども充実しており、併設しているパン工房での焼きたてパンも販売しています。同敷地内にあり、土日祝日のみ営業している「鹿狼山いちば」では地元商店などの直売も楽しめます。



□丸森物産いちば八雄館（丸森町）

丸森物産いちば八雄館は常磐自動車道山元インターチェンジから車で約 25 分の距離にあり、県道 45 号に隣接した齋理屋敷向かいの場所にあります。地元生産者が作る梅干、味噌、漬物などの加工品は素材の良さが生きて、味わい豊かな商品を販売しております。併設しているホールは各種展示及びサークル活動、休憩所としてご利用いただけます。



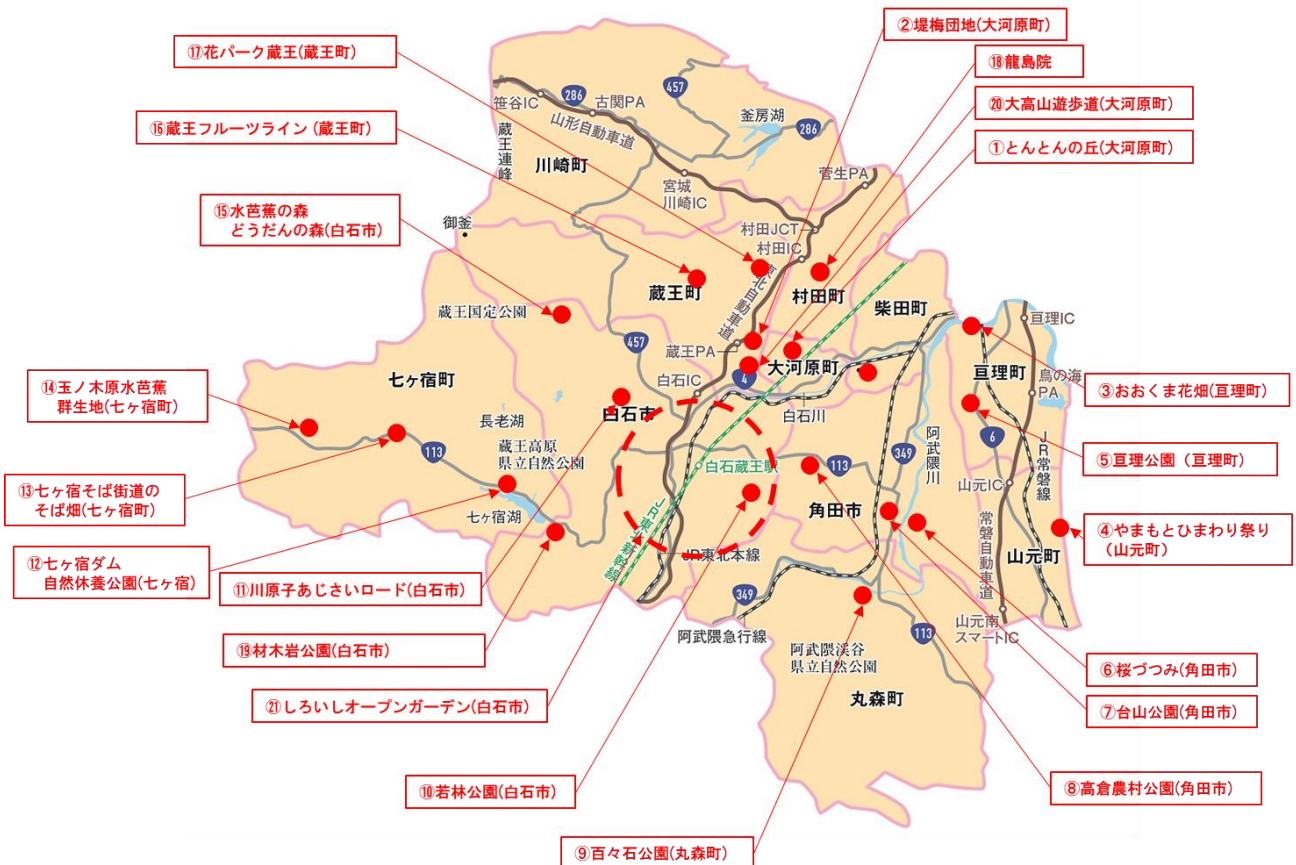
□おおくまふれあいセンター（亘理町）

国道 6 号線に隣接した場所にあります。亘理の生産者が収穫した旬の採れたて野菜・いちごやりんごなどの果物・季節の切り花・鉢花・JAいちごワインなどを販売する産直施設です。特に切り花は長く持つと有名で季節の花や鉢花を家でも楽しむことができます。



3. 構成庭園外のフラワーガーデン

県南地域では、前に記載した構成庭園以外でも多くのフラワーガーデンの取り組みが盛んであることから、そのフラワーガーデンの取り組みについて紹介します。なお、以下の庭園では、観光客の受け入れ態勢が不十分なことや、やまもとひまわり祭りのように、沿岸部の農地の地力増進を目的とし、開催場所を毎年変更するなどの事情から、現時点では構成庭園に入れておりませんが、各庭園の伸展によって構成庭園に追加していきます。



①とんとんの丘（宮城県柴田郡大河原町新寺字北 185 番地 11）

- 【開園面積】 約 2 ha
- 【料金等】 入場無料
- 【公開時期】 営業時間 10：00～17：00 第3水曜日定休
- 【施設管理者】 株式会社ヒルズ（民間）
- 【その他】

大河原町西部の丘陵地にある「とんとんの丘」は、散策路や動物とふれあえる「わんぱくの森」などの里山広場や、産直施設や日帰り温泉の施設です。四季折々の草花が楽しめる散策路で春は梅・桜、夏はバラ・アヤメ、秋は紅葉が見頃となります。

県南地域の農産品や農産加工品、地場産品等が販売されており、地域農業の活性化、地産地消の拠点を目指している店舗です。



②堤 梅 団 地（宮城県柴田郡大河原町堤地内）

【開園面積】約6ha

【料 金 等】無料（梅団地内は私有地）

【公開時期】梅団地の見頃時期 3月中旬

【施設管理者】金ヶ瀬梅組合（各組合員の私有地）

【そ の 他】



大河原町は梅の産地であり、現在は約3,000本余りの「白加賀」、「南高」、「花香実」、「石川」といった品種が植えられています。例年3月中旬になると芳香を放ち、美しく咲き誇ります。

また、毎年6月下旬に、梅組合が主体となり、町や地元物産業者の協力のもと「おおがわら梅まつり」を開催しています。まつり会場のほか、梅団地での梅狩りにも多くの来場者でにぎわっています。

③おおくま花畑（宮城県亶理郡亶理町逢隈田沢字上川地内）

【開園面積】1.6ha

【料 金 等】入園料：無料

【公開時期】5月上旬：クリムゾンクローバー
9月上旬：ひまわり

【施設管理者】逢隈地区まちづくり協議会

【そ の 他】



地元の大隈地区まちづくり協議会が主体となって、クリムゾンクローバーやひまわりを植栽し、阿武隈川河川敷一面（1.6ha）にクリムゾンクローバーやひまわりが咲き誇ります。

亶理町は、沿岸部に隣接していることもあり、東日本大震災では、甚大な被害を受けました。そのため、ひまわり、クリムゾンクローバーの太陽へ向かって真っすぐに開花するひまわりのように、震災復興への祈りを込めて地域住民による手作りによるフラワーガーデンが広がっています。

④やまもとひまわり祭り

【開園（作付）面積】6～8.5ha

【料 金 等】無料

【公開（開放）時期】7月中旬～8月上旬

【協力】株式会社やまもとファームみらい野、（一社）まちづくりやまもと、
株式会社やまもと地域振興公社

【そ の 他】



東日本大震災で被災した沿岸部における、大規模な農地整備事業で生み出された畑地の地力増進のため、ヒマワリを作付けしています。1haあたりの開花本数は約25～30万本と県内最大規模であり、期間中は県内外から多くの方々が訪れます。令和3年度は東北デスティネーションキャンペーンの特別企画にも選ばれました。

同じ沿岸部には、県南地域で唯一の震災遺構中浜小学校があります。中浜小学校は、平成23年（2011年）3月11日、屋上に避難した児童と協力員、保護者ら90人の命を守り抜いた校舎で、津

波や高潮への対策が事前に施されたものでした。

中浜小学校は内陸の坂元小学校と統合され、平成25年（2013年）に閉校となりましたが、山元町では宮城県南部に残る唯一の被災建築物である校舎の保存・活用を決定。大津波の痕跡をできる限り残したまま整備し、震災の教訓を風化させず、災害に対する備え、意識の大切さを伝承する震災遺構として公開しています。遺構保存の手法や見学体験の工夫などが評価され、令和2年度にグッドデザイン賞を受賞しました。



⑤ 亙理公園（宮城県亙理郡亙理町逢隈鹿島字寺前南76）

【開園面積】 7.3ha

【料金等】 入園料：無料

【公開時期】 公園内は通年開放

【施設管理者】 亙理町

【その他】

亙理町が管理する都市公園。花園（桜、アヤメ、菜の花、ドウダンツツジ、パンジー、バラ、シャクヤク、アジサイ、マリーゴールドなど）アスレチック遊具やローラー滑り台が設置してあります。

自然豊かな公園で、敷地内には、野球場やテニスコートなどの運動施設も整備されており、山の傾斜を利用した全長60mのローラー滑り台、アスレチックの広場やちびっ子広場など幅広い年齢層が楽しめます。公園の一部に庭園エリアがあり、葉の花をはじめとして四季を感じることができる花々が植栽されています。



⑥ 桜づつみ（宮城県角田市藤田字風呂1番地地先～枝野字青木地内）

【開園面積】 50,768.13㎡

【料金等】 無料

【公開時期】 通年 ※桜開花は4月上旬

【施設管理者】 角田市



⑦ 台山公園（宮城県角田市角田字田袋73-1）

【開園面積】 7.2ha

【料金等】 無料

【公開時期】 通年 ※桜開花は4月上旬

【施設管理者】 角田市

【その他】

角田市スペースタワー・コスモハウス隣接しており、公園内には噴水や、遊具などもあります。



⑧高倉農村公園（宮城県角田市高倉字寺前地内）

【開園面積】 7,335 m²

【料 金 等】 無料

【公開時期】 通年 ※桜開花は4月上旬

【施設管理者】 角田市

【そ の 他】



境内の桜、約 600 本が開花する 4 月上旬には高蔵寺さくらまつりを開催しています。歴史資源である、高蔵寺阿弥陀堂、旧佐藤家住宅と隣接し、高倉清流桜並木と繋がっていることから、市内でも人気の花見スポットとなっています。

⑨百々石公園（宮城県伊具郡丸森町字田町北）

【会場面積】 13.86ha

【料 金 等】 無料

【公開時期】 4 月：サクラ 5 月：ツツジ

6 月：アジサイ 7 月：ヤマユリ 8 月：ヤマハギ

【施設管理者】 丸森町

【そ の 他】



丸森町の町並みや阿武隈川を眺めおろせる見晴らしのよい公園となっています。

普通車 5 台分の駐車場がありますが、公園までの道が狭く U 字状のカーブもあるため、バスは通行不可となっています。

⑩若林公園（白石市大鷹沢大町字若林 1 3 4 - 1）

【開園面積】 46,072 m²

【料 金 等】 無料

【公開時期】 通年解放

【施設管理者】 白石市

【そ の 他】



園内の弁天沼のほとり約 100 メートルに 30 本のノダフジが植えられおり、甘い香り漂う藤棚のトンネルを楽しめます。

⑪川原子あじさいロード（宮城県白石市福岡字八宮地内）

【開園面積】 鎌先温泉から川原子ダムまでの約 8 km

【料 金 等】 無料

【公開時期】 通年解放

【施設管理者】 川原子あじさいを愛する会

【そ の 他】



南蔵王山麓の白石市川原子地区にあり、鎌先温泉から川原子ダムまでの約 8 km の区間に色とりどりのアジサイ、約 5,000 株が咲き誇ります。「川原子あじさいロード」を管理する「あじさいを愛する会」は約 40 年にわたって手入れを続けたことが評価され、宮城県から「住みよしみやぎづくり功績者」の表彰を受けました。

⑫七ヶ宿ダム自然休養公園（宮城県刈田郡七ヶ宿町字上野）

【開園面積】 28ha

【料 金 等】 無料

【公開時期】 4月～11月まで（12月～3月までは閉鎖）

【施設管理者】 七ヶ宿町

【そ の 他】

七ヶ宿ダム自然休養公園は、七ヶ宿ダムによって出現した湖面の有効利用を図るため整備された28haの広大な公園です。自然環境を活かしつつダム湖ではボートやヨット等を楽しめるスポットです。園内には、桜をはじめ77種7,777本もの樹木が植えられています。そのうち、約3,500本が桜の木となっており、公園一面を桜が覆います。

4月：七ヶ宿湖さくら祭り

8月：七ヶ宿火まつり

10月：七ヶ宿湖一周ウォーキング



⑬七ヶ宿そば街道のそば畑（宮城県刈田郡七ヶ宿町滑津～湯原）

【開園面積】

【料 金 等】 無料

【公開時期】 8月下旬～9月中旬

【施設管理者】 そば畑所有者

【そ の 他】

そばは、本町の名産品として、古文書「奥羽観迹聞老志」にも記録が残されています。国道113号沿いには多数のそば畑があり、8月下旬から9月中旬にかけてそばが一斉に白い花を咲かせます。白い絨毯を敷き詰めたような美しい情景が街道を通る方々を魅了してくれます。

11月：新そば祭り



⑭玉ノ木原水芭蕉群生地（宮城県刈田郡七ヶ宿町字蟹川）

【開園面積】 3.5ha

【料 金 等】 無料

【公開時期】 4月～5月まで

【施設管理者】 七ヶ宿町

【そ の 他】

山形県との県界に位置する玉ノ木原水芭蕉群生地は、国道113号沿いにあり、約3.5haの面積に約7万株の水芭蕉郡が見られます。水芭蕉は、山間の湿地帯に生える植物で、春になると20～30cmの白い花を咲かせます。

4月：オープニングセレモニー



⑮水芭蕉の森・どうだんの森（宮城県白石市福岡深谷字白萩山地内）

□水芭蕉の森

【開園面積】 84,048 m²

【料 金 等】 無料

【公開時期】 通年解放

【施設管理者】 白石市

【そ の 他】

3,600 m²の水芭蕉群生地に、約1.7kmの森林・水芭蕉見学路があり、4月上旬から下旬にかけて一面に咲き乱れます。平成30年4～6月入り込み：15,463人



□どうだんの森

【開園面積】 15,368 m²

【料 金 等】 無料

【公開時期】 通年解放

【施設管理者】 白石市

【そ の 他】

水芭蕉の森に隣接し、遊歩道及び木橋を進むと自然サラサドウダンの群生地があります。5月下旬から6月中旬に花が咲き、枝先垂れ下がる淡紅色の可憐な花が一面に広がります。平成30年4～6月入り込み：15,463人



⑯蔵王フルーツライン（宮城県刈田郡蔵王町大字円田字曲木）

【開園面積】

【料 金 等】 通行無料

【公開時期】 通年開放

【施設管理者】 果樹園所有者

【そ の 他】



通常は梨や桃、りんごなどを生産・販売する観光果樹園が集中している県道12号線の愛称です。初夏には果樹の花が彩ります。蔵王連峰の登山道となる「蔵王エコーライン」及び「蔵王ハイライン」へ通じる県道沿線に、蔵王の名産である、梨、桃やりんごなどを生産する果樹畑が集中しています。県道沿いには、果樹の直売所が店を並べ、雄大な自然と、果樹を眺めながら、蔵王の名産の果樹類を味わうことができます。

⑰花パーク蔵王（宮城県刈田郡蔵王町円田字助六壇）

【開園面積】 2.2ha

【料 金 等】 入園料：無料

【公開時期】 通年開放

【施設管理者】 NPO いやしの郷 北境

【そ の 他】

地域住民のグループ「NPO いやしの郷 北境」が整備した憩いの場・「花パーク蔵王」。桜やツツジ、アジサイなどを見ることができ、夏祭りや冬のイルミネーションなど季節ごとに楽しめるイベントもあります。



⑱龍 島 院

【開園面積】約 1300 m²

【料 金 等】拝観料：100 円

【公開時期】 通年：9 時～17 時

【施設管理者】 西湖山 龍島院

【そ の 他】



龍島院は天授元年(1375年)に開山し、院内の庭園は宮城観光百選にも選ばれ、四季折々の素晴らしい庭の表情を見ることができます。仙台藩主伊達政宗公の七男、柴田刈田三万石城主伊達宗高公(伊達政宗公七男・二十歳)の遺骸が葬ってある伊達家の菩提寺となっています。

この庭園様式は、滝組を中心として造られた池泉観賞式庭園です。自然の地形を生かし中央に三尊石組、右奥に須弥山の各石組を配し、幽邃(ゆうすい)の境を感じさせます。古式床しい石組と植栽の数々は四季折々野趣に富み、訪れる人に生気と安らぎを与えてくれます。

庭園の深奥に福寿・無量の霊泉が湧出し龍化爆へと流れ落ち、これが龍門瀑となって臥龍池へと注ぎます。滝名の由来は、中国黄河にかかる龍門瀑の故事から生じました。即ちこの険瀑を登り得た魚のみが昇天し龍神に変化するとの伝説によるものです。

元和九年(1623)に蔵王連峰の刈田岳が噴火し、翌年になっても止まず、郷土に大きな被害をもたらしました。そこで伊達政宗公の命を受けた宗高公は、刈田岳に登り天に命願し、噴火を鎮めたといわれています。このように県南地域においても、こうした蔵王連峰と深い歴史を持ちながら、古くからの庭園文化を継承している貴重な庭園となっています。

⑲材木岩公園(宮城県白石市小原上台 地内)

【料 金 等】入園料：無料

【公開時期】 通年開放

【施設管理者】 白石市

【そ の 他】



七ヶ宿ダム下流に位置する『材木岩公園』。ここにもまた、市民に親しまれる”花のある景色”が広がっている。公園のメインは国の天然記念物にも指定される「小原の材木岩」。木材のように柱状になった高さ 65 メートルほどの岩が、横に 100 メートルほどずらりと並んでいる。この岩壁を背景に花を咲かせ、人々を魅了するのがソメイヨシノの桜並木。白石川をはさんで、向こう岸には力強い材木岩、手前には優しく揺れるサクラが連なり、それぞれが持つ魅力のコントラストに心を掴まれる。山間の『材木岩公園』に桜の便りが届く頃には『春の検断屋敷まつり』が開催される。川の上を数百もの鯉のぼりが泳ぎ普段の自然美とはまた違った魅力を見て取ることができる。『検断屋敷まつり』は、夏は七夕飾りを、秋は紅葉を主役で開催。四季折々に市民を楽しませるスポットです。公園内には、この土地で養蚕業が栄える要となった『氷室』や、江戸時代に賑わった宿場町の象徴を復元した『検断屋敷』など歴史を感じる見どころも。土地が持つ記憶に思いを馳せながら、その景観を楽しめます。

⑳大高山遊歩道

(宮城県柴田郡大河原町金ヶ瀬・堤)

【開園面積(距離)】

約1kmにわたって遊歩道の両側に咲く。

【料金等】無料

【開花時期】カタクリ：3月下旬から4月中旬

【施設管理者】大河原町

【その他】

大高山遊歩道(友遊小みち)は平成7年・11年に整備された散策と自然観察を目的とした大河原町の遊歩道。うす紫色の花を咲かせるカタクリは、春の遊歩道沿いでみるすることができます。四季折々の姿を楽しみながらの自然観察やウォーキングも楽しみ、里見展望台からは、春は眼下に白石川沿いの桜並木を見ることができます。



㉑しろいしオープンガーデン(白石市内)

しろいしオープンガーデンでは丹精込めて花木を育てられている方のご協力をいただき、お庭等を公開していただいています。そこでは、庭主と直接会話をしながら庭園を楽しむことができ、ガーデニング愛好者が、個人の所有地を一般公開するオープンガーデンを通じてガーデニング文化の広がり、人と人との楽しい交流が生まれています。

さらに、平成27年度のみやぎ県民大学地域力向上講座をきっかけに始まった「面白石(おもしろい)の会」では、白石を元気にしたいと熱い想いを持つ方々が集まり、学び、話し合いを重ね、考えながら、花と緑でワクワクするまちづくりへのアイデアを実践してきました。その中の一つの事業として、オープンガーデンのほか、白石駅や白石城などでの緑化活動、花をテーマにした交流イベントを行うなど、花と緑のまちづくりに取り組んでいます。

